

新渡戸カレッジへの入校要件

平成25年度に入学した学部学生

一定レベルの英語能力(TOEFL-iBT61点以上相当)

入学後に
プレイズメント(英語)テストがあります。
(定員200名)

新渡戸カレッジのキャリアデザイン

《卒業生(OB/OG)によるキャリア形成支援》

北大同窓会とのネットワークを通して、
実社会との接点を持つことができます。

同窓生のメンターが、学生のキャリアデザインを支援します。

修了者には必要単位の履修状況等に応じて、
カレッジの目指す能力を修得したことを北海道大学が証明する
修了証を授与します。

新渡戸稲造(にとべいなそう)とは？



北海道大学の前身である
札幌農学校二期生、
国際連盟事務次長を務める。

留学中の新渡戸
所蔵:北大附属図書館

新渡戸稲造の精神

深い倫理性に基づいた品位ある
自律的な個人の育成

日本人としての自覚を持ちつつ、
偏狭な排外主義に陥らない「国際精神の涵養」

互いに国籍の区別を設けなくて親しく交わる
「国際的教育の組織」

目指せ！ 北大発 新渡戸グローバルリーダー

新渡戸カレッジに関する Q&A

Q 「新渡戸カレッジ」に興味があります。
いつ募集しますか？

A 入学後、募集します。

Q 「新渡戸カレッジ」に入るのに
費用がかかりますか？

A 追加の検定料、入学金及び授業料はかかりません。
海外留学にかかる費用についても、様々な奨学金に申
請可能です。

Q 事前にTOEFLやTOEIC等、
英語のテストを受けておく必要はありますか？

A 受けておく必要はありませんが、入学後、カレッジへの
入校を希望した学生は、英語のプレイズメントテストを
受けます。その結果、入校の可否が決まりますので、準
備をしておいてください。

Q 実験や実習等があるのですが、
理系・医系でも応募できますか？

A できます。
各学部のカリキュラムにあわせて柔軟に対応します。

【問い合わせ】 北海道大学

〒060-0815 札幌市北区北15条西8丁目

国際本部 国際支援課

TEL: 011-706-8053、8054

E-mail: nitobe-college@oia.hokudai.ac.jp

平成25年度
入学生対象

学部教育+新渡戸カレッジで、
世界で活躍する人材を育成！

Nitobe College

新渡戸カレッジ 創設

平成二十五年四月 特別教育プログラム



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

**「新渡戸カレッジ」は、
 大志を抱く北大生に
 さらなる飛躍の機会を提供します。**

変化の激しい現代社会を生き抜くには、基礎的・専門的な知識を身につけるだけでなく、それらを活用し応用する能力が必要です。また、グローバル化の進む現在、世界の共通語である英語を使って、様々な背景や文化を持つ人々と円滑にコミュニケーションをとるスキルが求められています。そのためには、異文化に対する理解や協調性・柔軟性が不可欠です。さらに、現代社会にあって、積極的に時代を切り拓くリーダーには、主体性や責任感、困難に直面した際の問題解決能力やチームワーク力なども必要です。

新渡戸カレッジは、学部教育と並行して、豊かな人間性を育むために取り入れられた各種教育を実践する特別教育プログラムです。本カレッジでの学修を通して、幅広い知識にとどまらず、品位ある自律的な個人の確立、日本人としてのアイデンティティの確立、同時に国際性とリーダーシップの醸成を目指した教育が行われます。

北大「新渡戸カレッジ」の特徴

学部教育

いままでどおり各学部で教育を受けながら、カレッジで、必要なスキルを学びます。

+
新渡戸カレッジ
 グローバル社会のリーダーとして必要とされるスキル

- これまでどおり大学の教育(学部教育)を受けながら、下記の授業科目を履修し、4年間で様々な知識や経験が修得できます(修了者には修了証が授与されます)。
- 北海道大学12学部のすべての学生を対象とした横断的教育カリキュラムです(定員200名)。
- 原則として1セメスター(半年)以上の海外留学に参加します。
- 留学支援英語、英語による国際交流科目・学部専門科目により、実践的な英語力が身につきます。
- 様々な国・地域からの留学生とともに学ぶ多文化交流科目で異文化理解力が深まります。

履修イメージ

新渡戸カレッジのカリキュラム



- 1** 原則として **1セメスター(半年)以上の海外留学***
- ①英語ネイティブ教員による「留学支援英語」
 - ②英語で学ぶ「国際交流科目」
 - ③留学生とともに学ぶ「多文化交流科目」

- 2** チームワーク力、リーダーシップ育成のため **体験型演習を履修**

- 3** 世界のなかでの日本人としての自覚の育成を目指す **日本文化・社会への理解促進**

◆授業科目【合計15単位】

- 留学支援英語(4単位)
- 国際交流科目等、英語による専門科目(2単位)
- 体験型演習(2単位)
- 多文化交流科目等、異文化理解促進科目(2単位)
- 日本文化・社会に関する理解促進科目(2単位)
- ボランティア、インターンシップ等の実社会経験(2単位)
- 海外留学(1単位以上)



新渡戸カレッジの教員、北海道大学卒業生(OB・OG)、コーディネーターや大学院生チューターが、みなさんの学修をサポートします。

※学部によっては長期滞在が困難なため、複数の短期海外留学をもって代替